

議 長 確認印	
------------	--

議会運営委員会会議録

1 日 時	開会 令和6年9月18日 11:35 (本会議終了後) 閉会 令和6年9月18日 12:13
2 場 所	委員会室
3 出席委員	吉田克則、七宮広樹、吉田広明、鈴木元久、菊地哲也
4 欠席委員	なし
5 出席要求者	副議長
6 職務出席者	議長、事務局長、書記
7 付議事件	第1 令和6年第6回埴町議会定例会の検証について その他
8 議事の経過	<p>七宮広樹副委員長による開会 吉田克則委員長によるあいさつ 第1 定例会の検証について 委員長：アンケート結果が提出されているので目を通してほしい。 (書記が読み上げて説明) 委員長：まず会期について意見あるか。 副委員長：決算審議もあったため長いと感じた。簡略化できるところは簡略・効率化していきたい。 委員長：議案説明について。 吉田広明委員：今までの慣例にならっているので問題ない。 委員長：一般質問について。 鈴木元久委員：私の一般質問の際、何か言っている声が聞こえた。聞き取れなかったが。 委員長：ヤジのような声があった。 議長：はっきり聞こえる声ではなかったので注意等はしなかった。 菊地委員：皆さん通告時間内に行ったのでよかった。 吉田広明委員：全員時間内で質問したのは素晴らしいことである。一般質問は要望やお願いになってはいけないということを再認識した方がよいと感じた。 副委員長：モニターに残時間が表示されるので効率的と感じた。 (委員長が配布した議員必携の写しを説明) 委員長：議案審議について。 吉田広明委員：質疑は自己の意見になってはいけないので、このことについても注意しておく必要がある。 委員長：予算決算委員会・決算審議について。 副委員長(予算決算常任委員長)：各質問者の視点を見て素晴らしいと感じた。通告外も受けたため、時間が延長になってしまったと思う。皆さんの意見を受けて、次回に生かしたい。 吉田広明委員：通告外だが1回はよいと思うが、2回目以降は委員長判断になる。</p>

副委員長：アンケート結果にある「〇〇議員の言い方は、非常識であると思います。改めていただきたい。」について、発言をもう一度議員は再認識しておく必要がある。議員の資質。

委員長：以前は実名を結果に掲載して議運で協議した。名前も書いてあれば、本人には伝えた方がよい。

委員長：予算決算常任委員会について、委員長から簡潔明瞭にとの指摘を2回受けたが、その発言は委員長としてなのか、執行側からの申し入れなのか、事務局からなのかを確認したい。

副委員長（予算決算常任委員長）：委員長独自として発言した。目的は午後4時までには終了させるため。質問者がもう少し簡潔に質問すれば、スムーズに進行できると思った。

委員長：本会議では午後4時までだが、委員会は時間の制限はないので誤認識をしないようにした方がよい。

副委員長：時間の制限がないと終わりが無い。また、質問はもっと具体的に通告すべきと感じる。

委員長：他ないので終了する。

副委員長閉会

埴町議会委員会条例の第27条の規定により署名する。

令和 年 月 日

議会運営委員長